

消費税の上に国保税まで **増税**

安倍政権のダブル増税にストップを！

安倍政権は10%増税に加え、「国保の都道府県化」のもとで右のような国保税の増税を、市に押しつけてきています。とんでもありません。

しかし、10%増税も国保増税も実施はこれから。自民・公明にきびしい審判を下し、増税を、ストップさせましょう。

●ダブル増税による負担増(野々市市では)

	年収400万円 4人世帯	年金280万円 高齢夫婦世帯
10%増税で	3.4万円程度	3.2万円程度
国保税の値上げで	6.8万円増	2.3万円増
合計で	10.2万円増	5.5万円増

* 国保税の負担増は、県の2019年度標準保険税率で試算

消費税に頼らなくても、財源はつくれます

アベノミクスで大もうけした大企業や富裕層に、応分の負担をもとめれば、10%増税しなくても社会保障の財源はつくれます。

大企業が
中小企業なみの
法人税負担 **4兆円**

富裕層の
株取引に
欧米なみ課税 **1.2兆円**

声 食料品もガソリン代も値上げ。年金は下がっているのに。この上、税金が上がったら暮らしていけない。

声 消費税を上げて、庶民のふところから取ることより、財源が増える方法を考えてほしい。

日本共産党の躍進で **増税は中止できます！**

4月21日は、全国いっせいの審判の日。増税推進の自民党・公明党に全国で審判を下せば、消費税増税も国保の増税も、まとめて中止させることができます。日本共産党をのばし、野々市市からも「増税ストップ」の声を示しましょう。

「増税ストップ」「くらしを守って」

あなたの願いは **日本共産党議員に**

日本共産党

くらし・福祉を守るのが市の役割です

日本共産党議員は提案します！

全国知事会も要望 公費1兆円の投入で

●国保税は **会社員なみに大幅に引き下げを**

国保は加入者の8割近くが、無職や非正規など低所得世帯です。

「国保にしかない均等割、平等割を、公費1兆円の投入で廃止」(全国知事会も要望)すれば、会社員なみに大幅に引き下げられます。

・米製兵器の“爆買い”中止など、税金をくらし優先にすれば財源は十分あります

野々市市では、これだけ下げられます

- ・年39.2万円→21.2万円
(年収400万円、夫婦30代4人世帯)
- ・年15.6万円→7.0万円
(年金280万円、高齢夫婦世帯)

市独自で **子どもの均等割りの減額・免除を**

●小中学校の **学校給食の無償化を**

- ・加賀市、志賀町などは「2人目以降無料」です。
- ・「義務教育は無償」(憲法26条)と全国の3割近くの自治体で「無償化」「一部無償化」になっています。



●「のっティ」は小学生、障がい者、高齢者は無料に

- ・市内どこでも利用できるよう、民間バスの路線拡充を

日本共産党と
市民の共同が
実現の力です

市の施策は、市の一般予算の4%で実現できます。必要なのは“市民のくらしを思いやる”心です。市民と力合わせる日本共産党の議席が、実現のカギです。

野々市市民の友

《2019年4月号外》発行：日本共産党野々市支部
(野々市市御経塚1-31 ☎246-2153)
日本共産党野々市支部の見解を紹介いたします